



2022.
第44号

発行：なごやか地域福祉2020推進事務局

令和2年度にスタートした『なごやか地域福祉2020』は、今年度で3年目となりました。令和4年度においても、多様な主体による地域福祉活動への参加促進の一環として、「つながり・支えあおう 地域福祉のすゝめ」を開催しました。また、ワーキンググループを開催し、コロナ禍における地域福祉の取り組みの現状や課題等について共有・検討を行いました。今回のニュースでは、令和4年度の取り組みについてご紹介します！

「つながり・支えあおう 地域福祉のすゝめ」を開催しました！

10月25日（火）令和4年度「つながり・支えあおう 地域福祉のすゝめ」を名古屋国際会議場白鳥ホールにて開催しました。集合型とオンラインの併用で実施し、会場には170名、オンラインでは140名の方々に参加をいただきました。「多様なつながりを生かした地域の支えあい」をテーマに基調講演と実践報告を実施しました。講演では関西学院大学の柴田学先生から、福祉以外の社会資源も生かしてつながり、未来志向で活動することの大切さをお話いただき、実践報告では、多様なつながりを通して活動の幅を広げた事例や福祉以外のつながりを生かして、支援に取り組んだ事例を発表いただきました。



（実践報告の様子）

参加者からの感想を一部をご紹介します

- 支えられる側の存在がネットワークの【要（かなめ）】になっている、という発想の転換は目からうろこでした。
- 既存の資源の活用や、各コミュニティならではの長所を活かすことが大切だと学びました。

なごやか地域福祉2020推進ワーキング（令和4年11月9日開催）

「なごやか地域福祉2020」の取り組みに関わっている名古屋市と市・区社会福祉協議会の関係部署の職員で構成するチームで計画の進捗状況や地域福祉を進めていく上の共通理解、分野横断の課題の整理や取り組みの検討を行っています。



今回はコロナ禍での地域における取り組みの状況、各事業の具体的な実践方法の工夫等の報告をもとに意見交換を行いました。

（ワーキングの様子）

株式会社フコク東海様よりご寄付をいただきました

株式会社フコク東海様より、地域福祉の推進のために健康福祉局へ200万円のご寄付をいただきました。
(名古屋市への寄付は3年連続)

いただいた寄付金は「ふれあい給食サービス事業」に活用させていただきます。



公式ホームページでは、計画の推進状況を
順次お知らせしています。

なごやか地域福祉2020

検索



包括的相談支援チーム、順次拡大していきます！ (重層的支援体制整備モデル事業の実施)

vol.2



令和3年4月、社会福祉法の改正により「重層的支援体制整備事業」が位置づけられました。本市においては、8050問題など複合的な課題を抱えている等の世帯に対し、『高齢』『障害』『児童』といった属性や世代を問わず包括的な相談支援を行うことができるよう、順次、各区に「包括的相談支援チーム」を設置していく予定です。

様々な機関のとりまとめを行ったり（協働の中核機能）、「困った！」「助けてほしい！」と言い出せない方や人との関わりを持つことが苦手な方に対しその方の気持ちに寄り添いながら“はじめの一歩”として接したり（アウトリーチ）、地域とのつながりづくりや様々な場への参加ができるように関わったりする（参加支援）役割が期待されています。

令和4年4月から、北区・西区・中村区・南区の4区で試行的にはじめていますが、今回は西区での取り組みを一部ご紹介します。

【西区の取り組み】



西区の包括的相談支援チームからは、福祉課を中心とした西区役所との協働体制と、参加支援のための拠点「ふらっとふらっと」についてお伝えします。



拠点「ふらっとふらっと」

西区では、重層的支援体制整備事業（以下「重層事業」）の試行実施に先んじて令和2年度から、区役所福祉課が中心となり、区役所各課や相談機関、社会福祉協議会などをメンバーとして、「複合的な福祉課題支援協議会」を年に数回、継続的に開催しています。

協議会では、区役所各課や相談機関から実務担当者が集まり、情報共有やケース検討などを行っています。相互の連携を深めることで、世帯全体で支援が必要なケースやつなぎ先のない困りごとでも、相談を受けた機関がいったん受け止め、「寄せられた相談をたらいまわしにしない」ことを目指しています。また、今年度からは、重層事業の「区連携会議」と同時開催しており、包括的相談支援チームは、区連携会議の主催者の役割を担っています。

重層事業の取り組みには、孤立しがちな人が社会参加できるよう支援する「参加支援」があります。

令和4年10月から、整備した拠点「ふらっとふらっと」での活動を始め、毎回1~2名の方にご参加いただいています。「ふらっと」寄りやすい雰囲気を心がけ運営していきます。



「拠点に参加いただいている様子」

名古屋市では全区での実施に向けて、地域の状況を踏まえ、順次準備を進めています。



【編集・発行】名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課・名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部

Tel 052-972-2548 / Fax 052-955-3367

©公式ホームページ <http://www.city.nagoya.jp/> トップページ>市政情報>分野別の計画・指針・調査結果>名古屋市地域福祉に関する計画